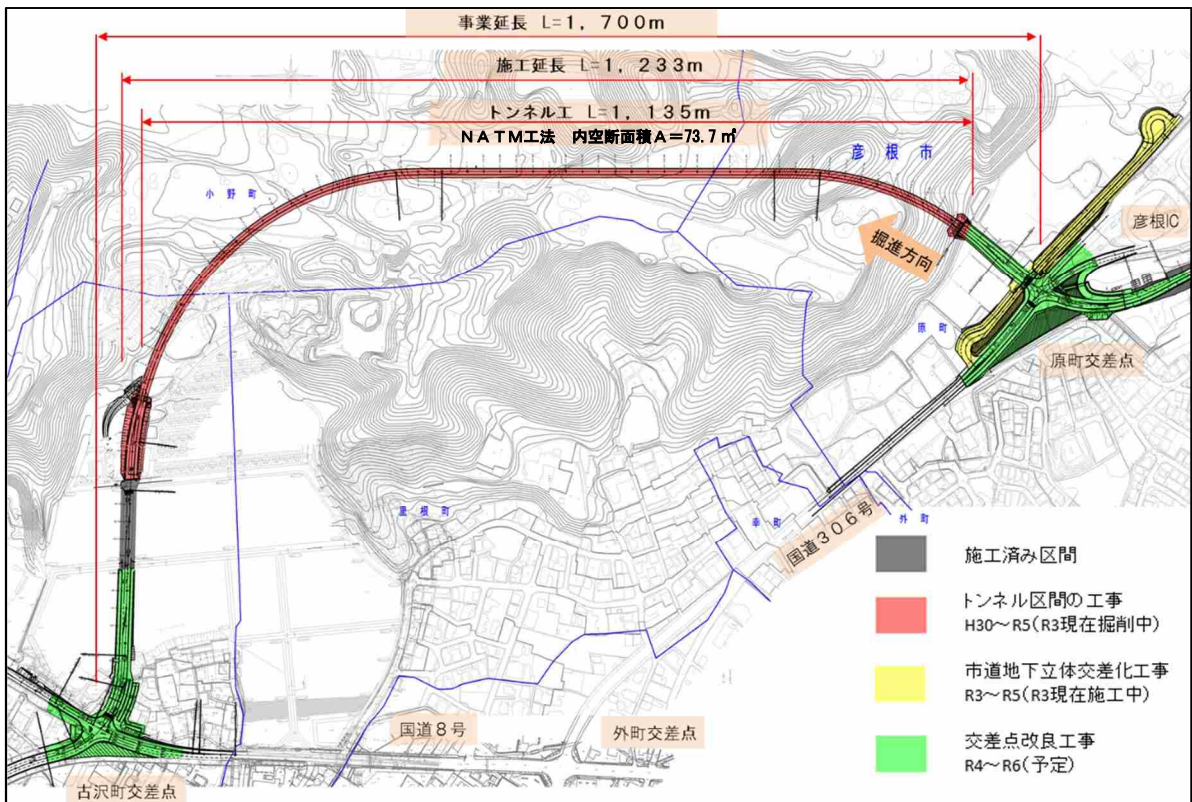


(都) 原松原線トンネル工事の進捗状況について

1 工事概要

- ・工事名 平成30年度 第1-1号 原松原線補助都市計画街路工事
- ・施工場所 彦根市原町他
- ・概要 施工延長 1,233m  
 トンネル工 1,135m、明かり部道路工 1式、仮設工 1式
- ・工期 平成31年3月18日～令和5年5月26日
- ・契約金額 9,801,256,100円
- ・契約の相手方 戸田・昭建・金子建設工事共同企業体  
 代表者 戸田建設株式会社大阪支店  
 常務執行役員支店長 和久田 吉朗



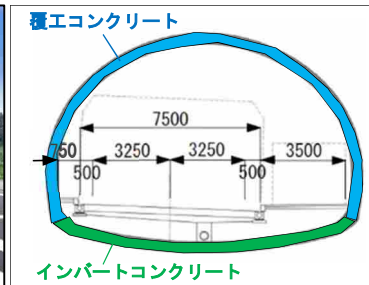
国道8号側坑口部 イメージ図



彦根 IC 側坑口部 イメージ図



トンネル標準断面図

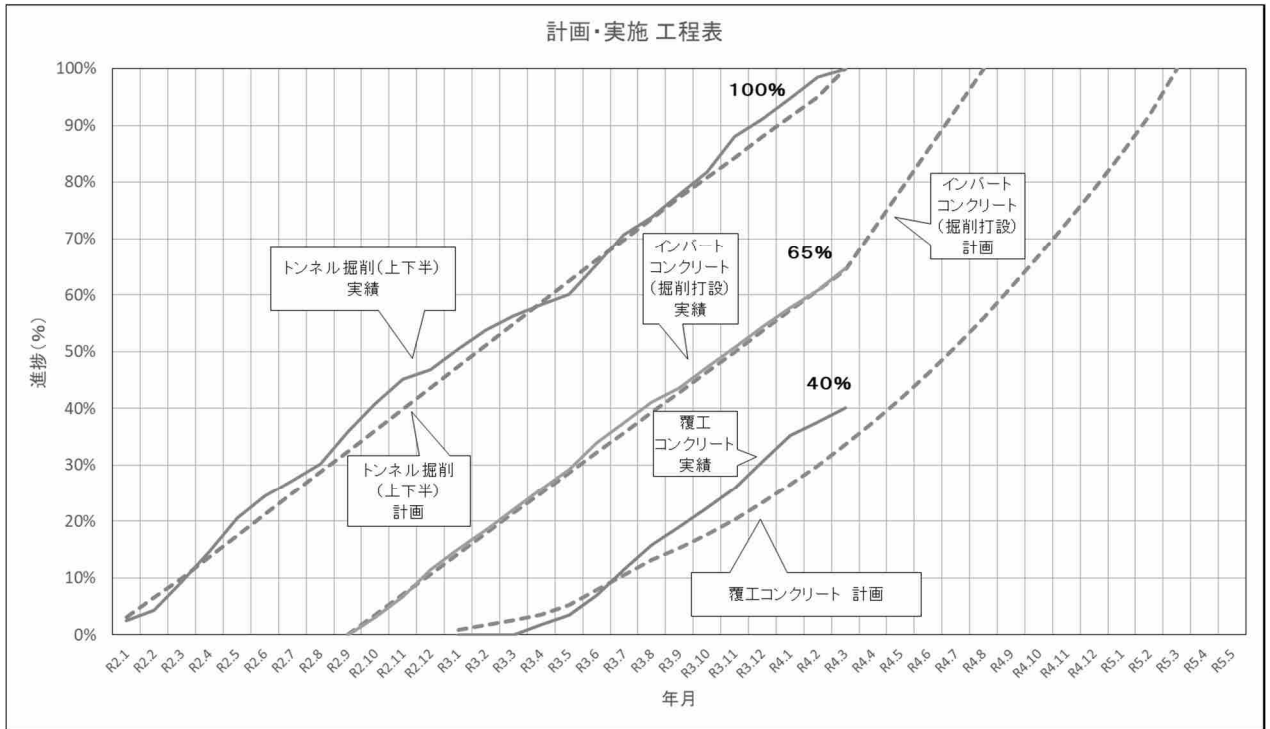


2 トンネル工事の状況【令和4年3月8日現在】

(1) 進捗状況

- ・トンネル掘削 (3月4日貫通、インバートコンクリート部を除き掘削完了)  
 インバート部の掘削は全長 1,135m のうち彦根 IC 側から約 734m (約 65%) 完了。
- ・インバートコンクリート (残り 401m)  
 彦根 IC 側から約 734m (約 65%) の掘削・打設を完了。
- ・覆工コンクリート (残り 680m)  
 彦根 IC 側から約 455m (約 40%) の打設を完了。

(2) 計画・実施工程表



(3) 地質状況

- ・ 脆い層が連続していたほか、彦根 IC 側より 1,029m 地点以降では支保脚部に粘土質の層が出現し変位・沈下対策を追加実施した。
- ・ 重金属含有土については 100%の想定に対し約 55%の割合で出現している。

# ■ トンネル掘削状況

重金属含有土処分が不要な層が点在する一方、脆い層が連続していたほか、支保脚部に粘土質の層が出現し、変位・沈下対策を追加実施した。

都市計画課  
湖東土木事務所

R4.3/8時点  
L=1,135m

R3.12/22時点  
L=1,032m

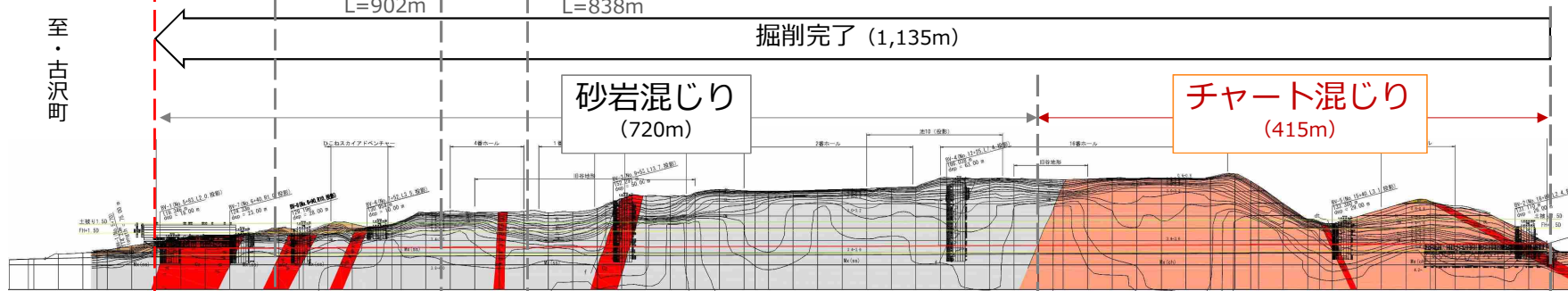
R3.10/14時点  
L=902m

R3.8/31時点  
L=838m

掘削完了 (1,135m)

至・原町 (彦根インター)

至・古沢町



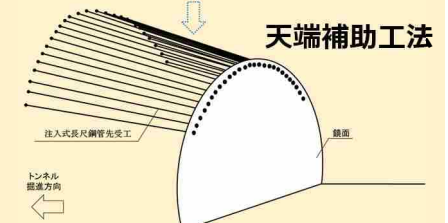
## 《地質》

硬い層: 72%  
脆い層: 28%



当初設計

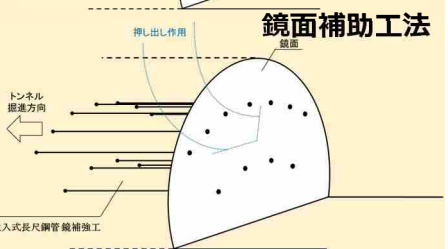
※脆い層では補助工法により安全を確保



硬い層: 12%  
脆い層: 88%



変更設計  
(R3年10月14日)



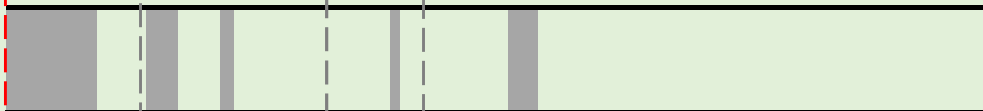
硬い層: 12%  
脆い層: 88%



実績  
(R4年3月8日現在)

## 《重金属含有土》

重金属: 16%



当初設計

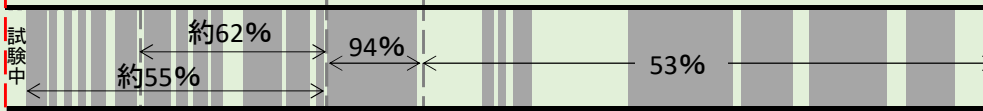
重金属: 72%



変更設計  
(R3年10月14日)

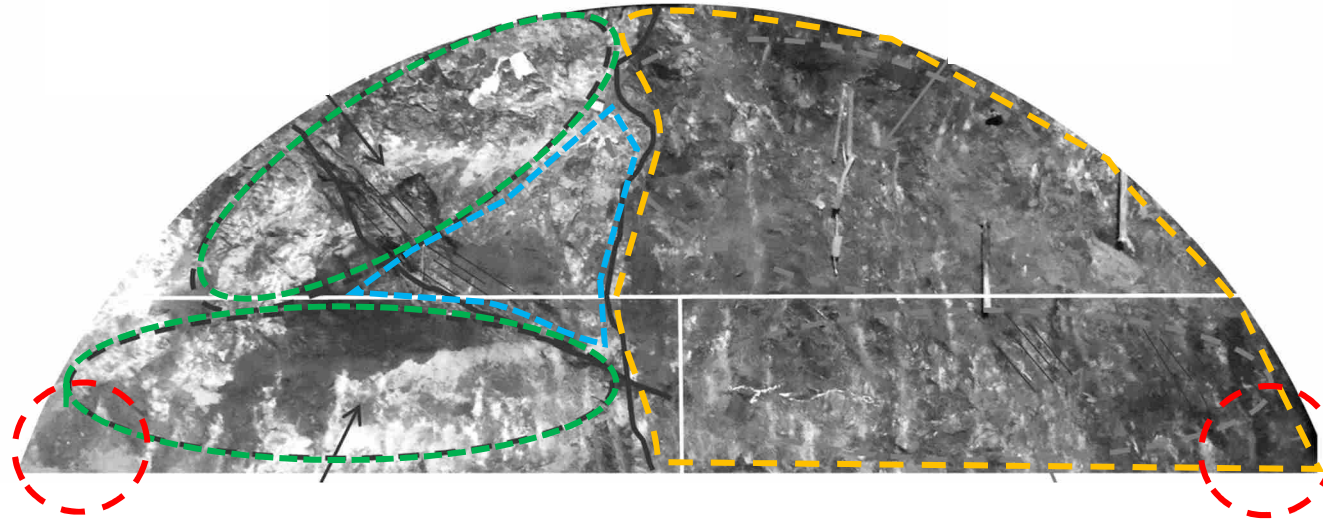


重金属: 約58%  
(見込み)



実績  
(R4年3月8日現在)

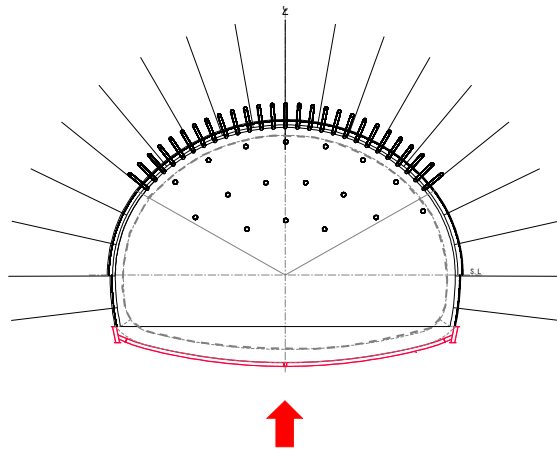
# ■切羽の状況 No.6+85 (1,029m地点)



   …細かな亀裂が多数見られる。  
   …やや硬質な混在岩

   …目が細かく脆い。粘土質の層が介在している。  
   …支保脚部に粘土質の層が存在しており、  
 変位・沈下対策[※]が必要

## [※]変位・沈下対策



変位・沈下対策  
 (H形鋼 [H200])

### 作業サイクル

